

米国向けの販路拡大を応援します！

2027米国東海岸日系スーパー北海道フェア 商品選定商談会 参加企業募集のご案内



米国東海岸の主要拠点であるボストン・ヴァージニア・コネチカット等で高級日本食スーパーを展開するFuji Mart Co. (本社:コネチカット州スタンフォード)の旗艦店「Marufuji Japanese Market」および姉妹店舗「Maruichi Japanese Food & Deli」にて2027年2月頃に「北海道フェア」を開催するにあたり、現地バイヤーおよび貿易商社担当者を招へいしての商品選定商談会を開催いたします。初めて米国向け輸出に取り組まれる事業者様はもちろん、更なる販路拡大を目指す事業者様も、ぜひこの機会をご活用ください！

商談会 開催要領

- 開催日時 2026年8月5日(水)・6日(木)
9:00～17:00(両日とも)
- 会場 札幌国際ビル 8階A会議室(札幌市中央区北4条西4丁目1番)
- 参加費 無料
- 参加対象 以下の条件を全て満たす食品製造者及び問屋
 - ・北海道内に本社または本店を有し、かつ、札幌市、小樽市、函館市内のいずれかに営業所等の拠点を有している食関連事業者
(上記のほか、札幌商工会議所または(一社)札幌物産協会会員の食関連事業者)
 - ・当実行委員会が実施する実績調査等のアンケートに協力すること※商社の参加についてはあくまでも商品サプライヤーとしてのみ承認いたします
- 対象商品 以下の条件を全て満たす商品
 - ・北海道産の菓子、飲料、調味料、加工食品、水産品等(常温、冷凍、冷蔵)
 - ・賞味期限が船便輸出品は180日以上、エア便は14日以上あること※原則、船便輸出となります。
 - ・米国への輸出実績があるまたは米国FDAの基準に適合済みかつ米国内で販売可能なことが確認済であること(当方で後日確認も可能)
- 商談時間 1社あたり25分(予定)
- 申込方法 別紙「参加申込書」「商品情報シート」に必要事項ご記入の上、エントリー
予定商品の見積書を添付のうえ、下記申し込み先までEメールにてお申し込み
ください。※見積り金額の設定については下記担当者までお問い合わせください。
※応募多数の場合は、バイヤーの希望により選考いたします。
- 申込期限 **7月24日(金)17:00 必着**
- 主催 札幌食と観光国際実行委員会(担当:(一社)札幌物産協会)

【お申し込み・お問い合わせ先】

札幌食と観光国際実行委員会 米国東海岸日系スーパー「北海道フェア」商品選定商談会
事務局:一般社団法人札幌物産協会 担当 佐藤・矢野
電話:011-231-6621 E-mail:sbkinfo@sapporobussan.com・food@city.sapporo.jp
※申込内容を確認するため、両アドレスを宛先にしてメールを送信してください。

Fuji Mart Co.とは？

米国東海岸における最先端日本食文化の発信地！



1991年にコネチカット州グリニッチにて創業。当初から「質の高い日本食を現地へ」というビジョンを掲げ、Fuji Martとしてスタート。マサチューセッツ州ボストン周辺（ブルックライン、アーリントン等）やコネチカット州を中心に、Maruichi Japanese Food & Deliを展開。新鮮な魚介、精肉、そして店内で調理されるデリ（惣菜）を強みに、現地日本人だけでなくローカル住民からも絶大な支持を得る。その後ニューヨーク州スカーズデイルなどに、よりモダンで洗練されたスーパーマーケットの形態としてMarufuji Japanese Marketを展開。内装や品揃えにおいて、現代の日本のスーパーに近い体験を提供している。近年は食料品販売だけでなく、ラーメン店（博多一幸舎との提携など）やカフェ、ベーカリーを併設した店舗も運営し、単なる「買い物の場」から「日本食体験の拠点」へ進化を遂げている。現在9店舗を運営。



Fuji Mart Co.が求める商材とは？

- ・北海道ならではの素材にこだわった高品質な商品
- ・美味しそうに見え、中身が分かりやすく表現されたパッケージ
- ・【有望商品】水産加工品、スイーツ、アイスクリーム、健康志向・生活スタイル・アレルギー・宗教等に配慮した商品など
- ・フェアにおける賞味期限は「180日以上」を基準としますが、定番商品化を目指す場合はそれ以上の長期保存が望ましい

顧客の8割以上は現地の方（ローカル）ですが、日本人駐在員も多く、全体として高所得層が中心です。そのため、価格よりも品質を重視する傾向があります。既に市場に出回っている商品の提案も可能ですが、これまでにない「新たな発見」につながるような、斬新な提案を求めています。

